

2 学年だより

鯖江市中央中学校
第 2 学年
令和 7 年 11 月 28 日（金）

「自分のものさし確認」

～素直に自分を見つめ直し、自分の行動を改善する日々を積み重ねよう～

子どもたちの「成長」を実感することはとてもうれしいことです。2 学期は体育祭や文化祭、職場体験などの様々な学校行事があり、子どもたちが大きく成長できる日々でもありました。そんな 2 学期を通して、「自分を客観的に見つめ直す力」が向上してきた生徒が増えたように感じています。

自分からは他の人の姿はよく見えますが、自分のことは意外と見えていないことが多いものです。そんな時は、自分ではやっているつもり、分かっているつもりになっているので、周りからできていないことを指摘されたり、注意されたりすると、「何でそんなこと言われなあかんの?」とか「やってるし」と思って素直に受け入れられず、改善につなげられないことが多いです。しかし、最近、周りからの指摘やアドバイスに素直に耳を傾けたり、謙虚な姿勢で自分を見つめ直して自分のできていないことに気付いたりできる生徒が増えたように思います。自分を客観的に見るができるようになると、1 つ 1 つ細かく行動の指示を出さなくても、自分の状況や周りの状況を考えながら、その場に適した判断を行い行動するようになります。そして、自分で「課題（できていないこと）」に気付いて、改善につなげることができるようになります。1 年の締めくくりの時期に、また少し成長した子どもたちの姿に出会うことができました。

これからも、保護者の方々とともに「子どもたちの成長」を願いながら、また、「子どもたちの成長」を喜びながら、様々なアプローチやチャレンジをしていきたいと思います。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

学年主任より

12 月 18 日・19 日の保護者会は、三者懇談を行います。

2 年生も、残すところあと 4 か月ほどになりました。3 学期には学年行事として「立志式」を行う予定です。立志式では、これまでの自分を見つめなおし、「なりたい自分」に近づくための志を立て決意表明を行います。ぜひご家庭でも、志を立てる過程を一緒に考える時間をもってほしいと思います。

そして、三者懇談では、学校での様子やこれからの過ごし方などを話し、これからの繋げて行く時間にしたいと思います。よろしくお願い致します。



救急救命講習会

11月25(火)に、救急救命講習が行われました。心停止の状態に居合わせたことを想定して、AEDや人工呼吸による救命処置の手順を確認しました。救命処置を実際に演習することで、いざという時の救命の大切さを身近に感じることができたようです。



講習会を終えて ～「あゆみ」より～

「実際に胸骨圧迫をやって、これを1分間に120回となると大変だな」と思いました。今日もらったテキストで、もっと詳しくなって家族に伝えたいです。

「思ったよりも力が入らなくてびっくりしました。AEDの使い方を知れたので良かったです!!」



高校調べ発表会

11月27(木)に、高校調べの発表を行いました。内容は、「自分が行きたい高校」について資料をもとにまとめ、自分の進路選択に役立てるというものです。今後は、進路希望調査や三者面談がありますので、見通しをもって進路学習を行いましょう。

